



平成28年度総会資料



と き 平成28年6月22日(水) 13時00分

ところ 松阪農業公園ベルファーム

レクチャールーム

(松阪市伊勢寺町 551-3)

三重の畜産女性の会 サン・カラット

所在地 津市桜橋1丁目 649番地 農業共済会館

事務局 一般社団法人 三重県畜産協会

電話 059-213-7512 FAX 059-221-0109

E-Mail info@mie.lin.gr.jp

平成 27 年度事業報告

平成 27 年度の畜産業界にとって最大の出来事の一つは、TPP (環太平洋経済連携協定) の大筋合意したことで、その内容は品目により異なるものの、関税の引下げ・撤廃等大変厳しいものと言わざるを得ません。また、飼料を始めとする生産資材の高騰もその影を潜める傾向が見られません。

さて、27年度総会では、「サン・カラットほほ10周年」としてこれまでの活動を振り返りました。この9年間、研修会や料理教室など、普段の活動は、決して特別なものではありませんでした。しかし、皆それぞれ忙しい中、こうして集い、同じ時間を過ごすことで素晴らしい仲間となり、ここまで活動してこられたのだと感じています。

1 総 会

とき：平成 27 年 6 月 16 日 (金)

ところ：松阪農業公園ベルファーム (松阪市)

出席者数：総数 24 名 (うち会員 19 名)

協議内容：平成 26 年度事業実績、収支決算の報告

平成 27 年度事業計画、収支予算の提案

代表世話人の小林さんから「全国畜産縦断いきいきネットワークは発足 10 年という企画により、昨年度の大会が開催されました。政府の施策では、広い分野での女性の活躍を支援するようであり、改めて女性ならではの仕事や活動をしていきたいと思います。忙しい中ではあるものの、今日のように時には自分の時間をもつことも良いのではないのでしょうか」と挨拶がありました。

来賓として出席いただいた県畜産課佐藤技師から斉藤課長の代理として、「異業種との連携など、女性ならではの観点で農村での活躍、経営の発展に努めてもらいたい」との挨拶をいただきました。



2 研修会・交流会等の開催・参加

1) 若手後継者育成合同研修会

とき：平成 27 年 11 月 9 日 (月)、10 日 (火)

全国畜産縦断いきいきネットワーク、サン・カラット合同研修会として若手後継者育成合同研修会を開催しました。9 日は四日市市の (株) 三重加藤牧場を見学、その後みえきた農協鶴河原支店で加藤美子さんの発表のあと、意見交換会を行いました。10 日は、お伊勢さんを散策しました。2 日間のべ参加者数は、県内 24 名、県外 16 名で、県外からの参加者をサン・カラット会員でおもてなしました。



2) 第 28 回農山漁村のつどい

とき：平成 28 年 2 月 2 日（火）

ところ：三重県総合文化センター（津市）

開催テーマを「農山漁村で「学ぶ」「働く」「暮らす」こと」として開催されました。

NPO 法人東北開墾の高橋博之講師からは、農産物を生産者の思いと一緒に購入してもらうという活動の紹介がありました。

体を動かして「学ぶ」「働く」「暮らす」をテーマに事例発表があり、畜産の事例として、いなべ市の養豚経営「松葉ピッグファーム」の松葉崇道さんから発表がありました。

恒例となっている自慢の生産物販売では、サン・カラットを代表して津市久居の大西畜産の「頑固おやじのぶた」を販売しました。



3) 畜産物を使った料理レシピと消費動向の研修会

とき：平成 28 年 2 月 21 日（日）

ところ：松阪農業公園ベルファーム（松阪市）

出席者数：13 名（うちサン・カラット会員 9 名）

※この交流会は、三重県畜産協会の新たな地域リーダー育成のための女子力発揮事業等との共催により開催されました。



この料理研修では、単に参加者自身の研修としてではなく、直販に取り組む場合には販売のための一つのツールとしてもとらえていただき、女性の視点からの畜産・畜産物への理解増進や情報発信をしてもらいたいとの趣旨で開催しました。

専門調理師・栄養士の扇田節子先生から畜産物を使った次の 4 つのレシピを指導してもらいました。

- ・豚肉とごぼうのハヤシライス
- ・豚肉とホタテのグラタン
- ・ひき肉入り厚焼き卵
- ・ポークポーポー



3 会員間の情報交換、活動内容の広報等

1) 会員誌の発行

①サン・カラット通信第 25 号（平成 27 年 11 月発行）

- ・総会・研修会を開催
- ・中央畜産会が山下鶏園を取材しました
- ・若手後継者育成合同研修会を開催
- ・全国畜産縦断いきいきネットワーク大会に参加

②サン・カラット通信第 26 号（平成 28 年 3 月発行）

- ・第 28 回農山漁村のつどいに参加
- ・畜産物を使った料理レシピと消費動向を研修
- ・「畜産現場における女性の活躍推進に関する事業」九州セミナー・北陸セミナーに参加
- ・飯塚市島中育雛場[たまご処 卵の庄]を視察
- ・一般社団法人農産漁村女性・生活活動支援協会とは



2) ホームページからの情報発信

三重県畜産協会のホームページ「三重の畜産広場」内のサン・カラットのサイトでは、会の紹介、会員募集、活動状況等を広報しました。

サン・カラット URL <http://mie.lin.gr.jp/san/>



4 会の運営等の活動・その他

1) 世話人会の開催

とき：平成 27 年 5 月 12 日（火）

ところ：三重県教育文化会館

出席者：サン・カラット世話人 3 名、県畜産課 1 名、畜産協会 2 名

協議内容：平成 26 年度実績、平成 27 年度活動計画等

※この会議は、三重県畜産協会の畜産関係団体調整機能強化事業の一環として開催しました。

2) 全国畜産縦断いきいきネットワーク全国大会

とき：平成 27 年 8 月 27 日（木）

ところ：中野サンプラザ（東京都中野区）

11 回目を迎えた今回の大会テーマは「ときめいて女子カアッ」の下に開催され、サン・カラットからは 7 名が参加しました。フリーアナウンサーの小谷あゆみさんによる講演、その後のパネルディスカッションにはサン・カラット会員の山下恵美子さんが参加、恒例の寸劇と、充実した一日となりました。

5 平成 27 年度収支報告

三重の畜産女性の会サン・カラット 平成 27 年度収支計算書

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

1) 収入の部

科 目	予算額①	決算額②	差異①-②	備 考
会費	165,000	145,000	20,000	5,000 円×29 名
寄付金	0	0	0	
特別事業費	30,000	273,000	△243,000	食事会 3,000 円、研修会負担金 270,000 円
雑収入	50	30,062	△30,012	預金利息 62 円、養豚協会協賛金 30,000 円
当期収入合計(A)	195,050	448,062	△253,012	
前期繰越収支差額	275,004	275,004	0	
収入合計(B)	470,054	723,066	△253,012	

2) 支出の部

科 目	予算額①	決算額②	差異①-②	備 考
特別事業費	142,840	319,091	△176,251	表外※1 参照
会議費	600	0	600	
会場費	4,000	0	4,000	
旅費交通費	10,000	12,130	△2,130	事務局延べ 4 回、講師 1 名
通信運搬費	14,860	8,726	6,134	切手代
消耗品費	6,000	6,000	0	事務消耗品費 6,000 円
印刷製本費	8,000	8,000	0	コピー代金 2,000 枚
賃金	50,470	50,470	0	事務局 7 日分
事務諸経費	2,400	0	2,400	
雑費	5,000	0	5,000	
当期支出合計(C)	244,170	404,417	△160,247	
当期収支差額 (A)-(C)	△49,120	43,645	△92,765	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	225,884	318,649	△92,765	



※1 特別事業費 (319,672 円) の内訳

会議費 46,672 円 総会会議室借料 3,000 円、総会昼食 33,372 円
 総会お茶代 2,500 円、農山漁村のつどい 7,800 円
 研修会費 266,490 円 若手後継者育成合同研修会 266,490 円
 勉強会費 5,929 円 料理教室 5,929 円

※参照：畜産協会事業「畜産関係団体調整機能強化事業」からの支援

世話人会開催費用 11,430 円 旅費、会場費等
 研修会・勉強会開催費用 105,916 円 講師旅費、謝金、会議費、会場借料、通信運搬費
 その他費用 19,964 円 通信運搬費、消耗品費等

三重の畜産女性の会サン・カラット規約第 14 条により上記のとおりご報告します。

平成 28 年度事業計画（案）

平成 28 年 4 月に熊本県を中心として大規模の地震が発生しました。大規模な余震が多発し、大きな被害が出ていると連日報じられました。この場をお借りして被災地の皆様には、お見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

サン・カラットは、平成 18 年に発足し、本年 10 周年を迎えます。この 10 年を振り返ると、畜産業界を取り巻く環境は、病気の発生、飼料の高騰など、厳しい状況が続いてきました。そんな中でも、総会や研修会など、サン・カラットの行事を続けることができ、会員同士の絆を深めてこられました。これからも、畜種を超えた交流を続け、より充実した活動をし、この絆を若手・後継者へも繋げていきましょう。

1 研修、会員相互の交流等の活動

毎日、畜産現場で活躍しているのに「今更、研修？」と思われるかもしれませんが、現場経験のある人は、自分の体験と照らし合わせて学ぶことができるのではないのでしょうか。こういった場面で出会う研修は、モヤッとした悩みを解決してくれたり、自信をつけてくれるものになります。

求めるテーマで研修会が開催されることは少ないかもしれませんが、せっかく目の前に止まったバスがあれば、乗り込んでみましょう。新しい発見もあるはずです。

1) 総会

とき：平成 28 年 6 月 22 日（水）

ところ：松阪農業公園ベルファーム

平成 27 年度事業実績の報告、平成 28 年度事業計画の提案



2) 食育体験教室

とき：平成 28 年 8 月 16 日（火）

ところ：三重県総合博物館 実習室

内容：小学生を対象に食育を行い、生産現場の思いを知ってもらう教室を開催する。

3) 農山漁村のつどい

とき：平成 29 年 2 月

ところ：三重県総合文化会館

4) 交流会（料理講習会）

内容：他の業界で活動する女性グループとの料理交流



5) 全国畜産縦断いきいきネットワーク大会

とき：平成 28 年 9 月 20 日（火）

ところ：中野サンプラザ（東京都中野区）

2 情報発信・情報交換による交流

サン・カラット活動の中で、会員同士が直接顔を合わせる機会といえば、年に何度か開催するイベントなど回数も限られます。また、都合によりなかなか参加いただけない場合も散見されます。

一方、自分たちの活動を会員以外の皆さんに知ってもらうためにも情報の発信をしています。

1) 会員誌の発行

掲載内容の主な部分は、活動状況の報告となっておりますが、参加いただいた会員の感想なども掲載するようにしています。

楽しそうな話題を耳にすれば、寄稿もお願いしています。ふだん文章を書く機会はそれほど多くないかもしれませんが、事務局から寄稿の依頼があれば一念発起してご協力をお願いします。

会員の皆さんからの寄稿が会員誌を豊かな内容にしてくれると思います。

「あなた」をお願いしますヨ。

2) ホームページによる情報発信

活動状況を中心に掲載する関係上、会員誌の内容と重複しますが、ホームページ「三重の畜産広場」の一角から情報発信をします。

3) その他の情報提供

皆さんの周りで起きたニュースやイベント開催予定などをお知らせ下さい。

他のグループ、趣味の会などの活動に参加されている場合も、「見に来てください」「集まってください」といった情報を提供して下さい。

サン・カラット以外で活躍する姿を教えてください。

3 畜産物の消費拡大へ向けての活動

飼料費を始め生産資材の高騰は生産コストを上げ経営収支を厳しいものしています。

こういった状況に立ち向かうために、女性の視点から消費者へアプローチしてみようではありませんか。食べ物に興味をもったり関わったりすることが多い女性ならではの情報発信や活動を展開していきましょう。



4 畜産女性活躍促進推進事業

(一社)三重県畜産協会は、県から「三重の畜産女性活躍促進推進事業」を受託することとなりました。この事業では、活性化イベント、研修会の開催、県外への研修派遣など、幅広い活動を予定しています。せっかくの機会ですので、皆さんお誘い合わせの上、ご参加ください。

本日総会終了後の研修会は、この事業の第一弾とし開催します。

5 その他会の運営に必要な活動

サン・カラットの運営については、少しでも有意義な活動が展開できるように世話人会で検討協議していますが、ぜひ皆さんのご意見をお聞かせ下さい。

また、行動の範囲を広げるためにも、全国組織の「全国畜産縦断いきいきネットワーク」にも目を向けてみて下さい。



熊本・大分地震義援金のご報告とお礼



この度の熊本地震により被害を受けられた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

会員からの「サン・カラットとして支援をしたい」との声を受け、サン・カラット口座にて義援金の受付をしました。皆様からお寄せいただきました義援金は総額195,000円となりましたことをご報告いたします。

皆様の温かいお気持ちに感謝いたします。ご協力ありがとうございました。

なお、お預かりした義援金は、全額、被災された畜産生産者救済のために開設された(公社)中央畜産会地震義援金口座へ送金しました。一日も早い復興を願い、ご報告をさせていただきます。

5 平成 28 年度収支予算

三重の畜産女性の会サン・カラット 平成 28 年度収支予算（案）

（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

1) 収入の部

科 目	予算額①	前年度 予算額②	差異①-②	備 考
会費	160,000	165,000	△5,000	会費 5,000 円×33 名
寄付金		0	0	
特別事業費	30,000	30,000	0	参加費 1,000 円×20 人×1 回 材料費負担 500 円×20 人×1 回
雑収入	50	50	0	預金利息
当期収入合計(A)	190,050	195,050	△5,000	
前期繰越収支差額	318,649	275,004	△44,251	
収入合計(B)	508,699	470,054	△39,251	

*サン・カラット会員の年会費は 5,000 円とする。納入は 7 月末日までをお願いします。

振込先 銀行名 三重県信用農業協同組合連合会本店
口座名義 三重の畜産女性の会
口座種別 普通預金 口座番号 0003584

2) 支出の部

科 目	予算額①	前年度 予算額②	差異①-②	備 考
特別事業費	134,360	142,840	▲ 8,480	表下※1 参照
会議費	600	600	0	100 円×6 人×1 回
会場費	4,000	4,000	0	世話人会
旅費交通費	10,000	10,000	0	事務局延べ 4 人
通信運搬費	14,440	14,860	▲ 420	会報等郵送料、振込手数料
消耗品費	6,000	6,000	0	500 円×12 ヶ月
印刷製本費	8,000	8,000	0	コピー利用料
賃金	50,470	50,470	0	7,210 円×7 日
事務諸経費	2,400	2,400	0	200 円×12 ヶ月
雑費	5,000	5,000	0	その他雑費 5,000 円
当期支出合計(C)	235,270	244,170	△8,900	
当期収支差額 (A)-(C)	△45,220	△49,120	8,900	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	273,429	225,884	52,545	



※1 参照（特別事業費）

会議費	56,000	2,000 円×20 人×1 回 800 円×15 人×1 回 100 円×40 人×1 回	印刷製本費	2,560	4 円×32 人×20 枚(コピー)
会場費	15,000	総会、研修会	通信運搬費	12,800	80 円×32 人×5 回(通知)
旅費	10,000	研修会講師	材料費	20,000	20,000 円×1 回(食材)
謝金	18,000	研修会講師			



三重の畜産女性の会

サン・カラットへのお誘い

三重の畜産に携わる人、興味のある人、畜種を越えて集いましょう。
一人ひとり小さな力でも、
仲間がたくさん集まれば、それはひとつの大きな力になるでしょう。
なにか、新しい芽を皆で育ててみませんか。

- 1 会員相互の交流を深めましょう。情報の交換も積極的に！
- 2 経営向上のために研修の機会をもちましょう。
- 3 消費者の皆さんに畜産や畜産物についての理解を深めてもらいましょう。
- 4 将来の経営のためにいろいろな課題について語り合いましょう。
- 5 会員の意見による活動を進めましょう

・・・他にも取り組みたい活動イロイロ！

皆でまず一歩！これがスタートです。

三重の畜産女性の会 サン・カラット

事務局 一般社団法人 三重県畜産協会

電話 059-213-7512

FAX 059-221-0109

E-Mail info@mie.lin.gr.jp

津市桜橋1丁目649番地 農業共済会館